

「伊勢志摩WAON」の発行について

社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構とイオン株式会社は、この度、伊勢志摩地域の産業振興、観光振興及び地域の発展を目的とした提携について合意しましたのでご案内申し上げます。また、本提携の第一弾として、平成23年12月20日（火）より、イオン株式会社の電子マネー「WAON」に伊勢志摩の風景をデザインした「伊勢志摩WAON」を発行します。

今回の提携は、伊勢志摩地域全体の産業振興、観光振興及び自然環境の保全や情報発信などを目的に、社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構とイオン株式会社が合意したものです。

「伊勢志摩WAON」には、風光明媚な景色を多数有する伊勢志摩地域ならではの風景をデザインしました。カードの表面には伊勢市にある「夫婦岩の日の出」を冠し、裏面には鳥羽市の「三ツ島」、志摩市の「ともやまの夕景」、南伊勢町の「ハート湾」、玉城町の「田丸城址夜桜」、そして度会町の「茶畑」を配しています。

また、「伊勢志摩WAON」が全国12万8千箇所にのぼるWAON加盟店で利用された売上金の一部を伊勢志摩地域の情報発信に役立てられます。

伊勢志摩地域は、そのほとんどが伊勢志摩国立公園に指定されており、悠久の歴史を有する杜が広がる一方、沿岸部においては美しいリアス式の海岸が繊細かつ優美な情景を見せてくれています。そんな自然の景観を活かしながら、杜と共生する「杜の文化」と、真珠や牡蠣の養殖筏、あわびなどを採る海女の姿など、海と共存する「海の文化」の情報を発信することにより、地域に住まう人のみならず、伊勢志摩地域を訪れる方々へ寄与するとともに、産業振興、観光振興などの地域振興を目指します。

今後、両者は、「伊勢志摩WAON」を通じ、伊勢志摩地区の観光振興や伊勢志摩ブランドの向上、伝統文化・自然環境の次世代への伝達、伊勢志摩の物産の拡販などに取り組んでまいります。

「伊勢志摩WAON」イメージ

表面



裏面



ご参考までに

1. 「伊勢志摩WAON」の概要

販売開始：平成23年12月20日（火）

販売場所：東海エリアを中心としたイオンやマックスバリュなど約80店舗

販売目標：初年度3万枚

地域貢献：当カードが全国のWAON加盟店で利用された売上金の一部が伊勢志摩の杜の文化・海の文化の情報発信に役立てられます。

2. 「WAON」の概要（平成23年10月末現在）

累計発行枚数：約2,230万枚

月間利用件数：約4,830万件

月間利用単価：約1,720円

利用可能店舗数：約128,000か所